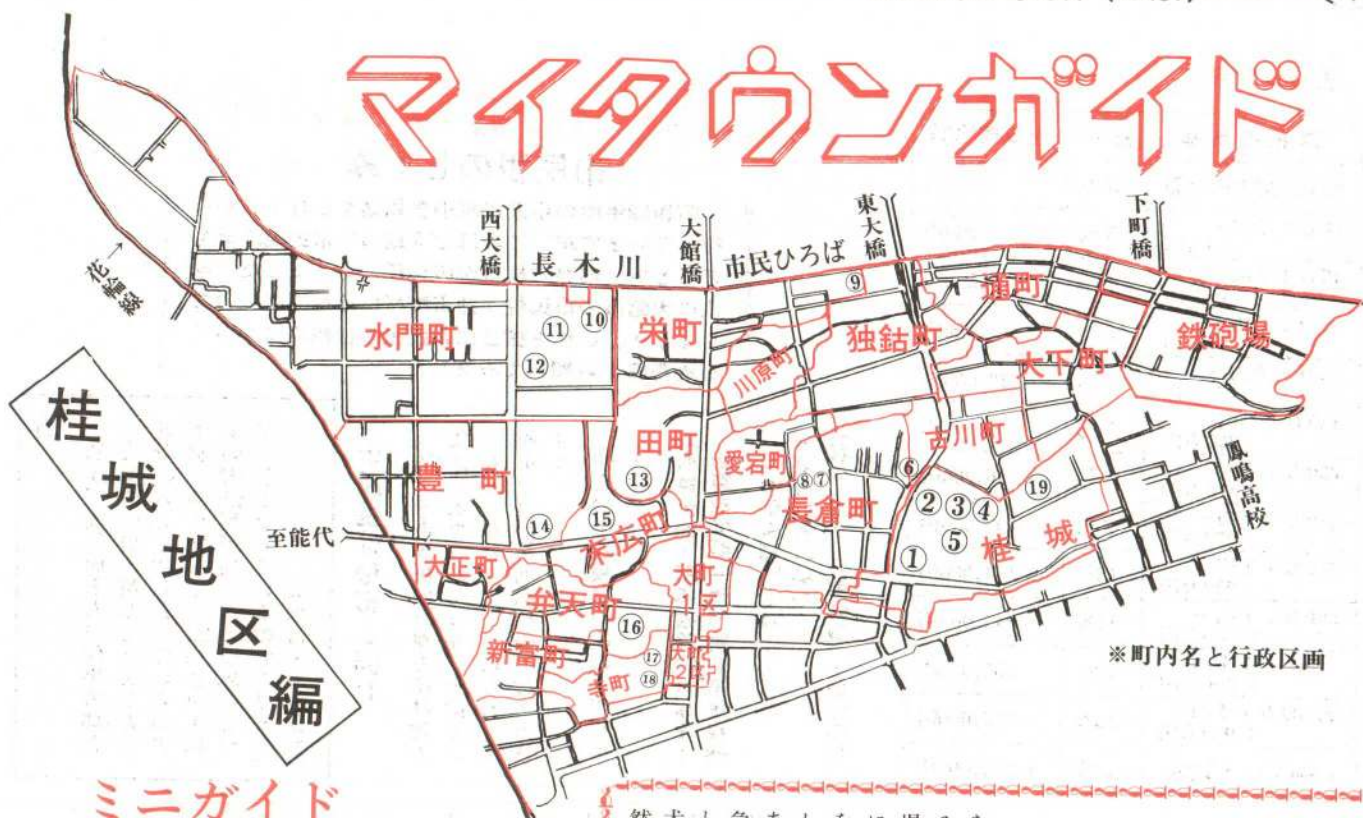


マイタウンガイド



ミニガイド

- ①市役所
- ②桂城公園 (大館城跡)
大館城は慶応4年(1868)の戊辰戦争で南部軍の侵攻をうけ、城代佐竹大和は自焼を命じ文物一切を焼失しました。
- ③市民体育館
- ④武道館
- ⑤勤労青少年プール・幼児用プール
- ⑥秋田犬会館
昭和52年秋にオープン。3階に秋田犬博物館があります。博物館の開館時間は10時から16時まで、入場料は大人100円、子供50円です。
- ⑦保健センター
健康に関することならなんでもご相談ください。
- ⑧青少年ホーム
若者たちの憩いと研修の場。
- ⑨桂城幼稚園
- ⑩桂城児童センター
- ⑪桂城小学校
- ⑫桂城スポーツ館
- ⑬市営大館野球場
- ⑭市立総合病院
14科505床を有し、市民の健康を守っています。
- ⑮宗福寺
曹洞宗。大館佐竹家の菩提所。
- ⑯玉林寺
曹洞宗。中世比内の豪族浅利家の牌所。市の文化財に指定されている延命地藏菩薩があります。
- ⑰浄心寺
真宗。春日作と伝えられる阿弥陀如来を本尊としています。
- ⑱蓮荘寺
法華宗。本堂に鬼子母神があります。
- ⑲遍照院
真言宗。大館佐竹家祈願所。

人物登場

ライフワーク

としての秋田犬

小笠原圭一さん
(栄町・55歳)

「動物が大好きで、中でも犬が一番好きです。犬の中で一番好きなのが秋田犬です。」と話してくれる小笠原さんは、昭和二十九年に県内では初めて、東北でも仙台市に一軒しかなかった「犬猫病院」を大館市に開業しました。「開業してから今まで、いろんなことがありましたが、真夜中に起こされ、急患かと思っ出ていくと、なんと一週間も前から具合の悪かった犬を連れて来た人がいたこと、天然記念物の日本カモシカや白鳥を

初めて診療したときのことなどが印象に残っていますね。」
小笠原さんは現在、秋田大学講師や、秋田犬保存会の博物館及び会報編集担当の常務理事を務めています。「大館の遺産とか観光PRなどになればすぐに、秋田犬」の名前が出てきますが、意外に大館市民の秋田犬に対する理解が少ないように思います。例えば朝夕の散歩の時なども、秋田犬は体が大きいのでいやがられます。もっと温かい目で秋田犬を見てほしいし、大事にしてほしいと思います。また、秋田犬博物館も、他市、他県、海外から視察見学に来ますが、地元の人たちはほとんど来ません。やはり、実際に博物館を見ていただいて、市民の皆さんの理解を得たいと思います。現在の問題としては、秋田犬を飼っている方の大半が壮・中年層ですので、将来的な発展のためにも、若い人たちに秋田犬



▲犬の散歩に出かけようとしている小笠原さん

の趣味を持っていただきたいということです。」
秋田犬の歴史などの調査研究や文化活動を中心に、国内外で活動を続けている小笠原さんですが、「秋田犬の芸術的価値を高める」ことが最もむずかしい仕事だと話していました。